

出前授業を活用した「校外学習」実施例

実施校：神田小学校 1年生1組、2組の2クラス

授業実施日：2020年10月16日（金曜日）2時間目（9時40分～10時25分）2年1組

3時間目（10時35分～11時20分）2年2組

講師：下山 孝氏（環境省登録 環境カウンセラー）<http://u0u1.net/VYub>

単元：小学1年生 生活科 「いきものとなかよし」

9月15日に実施した出前授業「めざせむしはかせ」に引き続き、校外学習（猪名川運動公園）を行った。

授業概要：

時間	流れ	内容
5分	はじめに 今日の授業について	校外学習で虫や生き物を見つけてみよう。
15分	虫の採取について	虫網の使い方、虫かごに入れるときに注意する点 ・虫が入ったら網を折る（たたむ） ・虫の特性に応じた使い方をを行う。 上に飛ぶ虫（トンボ、チョウなど） 地を這う虫（カブトムシ、バッタ、カマキリなど） 講師持参の虫網を使い実演しながら説明 虫が好きな人も、苦手な人も、みんなで一緒に、虫を捕まえて観察しよう。
60分	虫の採取と観察	猪名川運動公園で、虫の採取と観察を行いました。
10分	まとめ	・採取した虫の特徴などを説明。名前を覚えるのではなく「○○の仲間」で理解する。（例）「バッタの仲間」 ・自分で考え、みんなでよく話し合い仲間で理解する。自分の知らないこと、わからないことをみんなで考える、調べる、わかることに取り組んでみよう。 わからないこと、気が付かないことがあることに気が付くことが最も大切。 ・たくさんの虫を取って今たくさんの虫がいることに気がついて、皆さんが大人になった時にも同じようにたくさんの虫がいるようにこれから色々なことをみんなで学んでください。 ・今日捕まえた虫を家に持って帰る人は、最後まで（死ぬまで）お世話をするように。 ・ここで捕まえた虫は他の場所で離すと、別の場所の虫たちと混在する（外来種）ので、最後までお世話ができない人はここで離してあげよう。「ありがとう」と感謝の言葉を言いながら、ここで生きている虫たちをここで返してあげよう。

1. いざ出発！





2. 虫の採取について



3. 虫の採取と観察





4. まとめ



虫さんありがとう！



以上

[神田小学校ホームページ「今日の神田っ子～週末を迎えました」](#)もご覧ください。

【授業で意識したSDGsゴール目標】

